

Title	オンライン授業報告書(SDGsに関する大阪大学実績報告書) 目次
Author(s)	
Citation	
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/81411
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

## 目 次

ま	えがき		· i
は	てじめに:「オンライン授業報告書(SDGs に関する大阪大学実績報告書)」	林田雅至	1
Ι	. オンライン授業:綺羅星の <u>登</u> 壇者たち		
	コロナ禍と学生生活の場 タ	天島裕章	15
	コミュニケーションスタイルが変われども 田口	中志緒理	22
	多文化コミュニケーション考 ―― 林田雅至先生の退職に寄せて ―― 日	印南敬介	29
	林田先生にオンライン登壇の機会を頂いて	福井洋	36
	外国人への言語的サポート現状とこれから ―― 医療通訳者の役割と各種デバイスの活用 ―― … 真	<b>藤野美香</b>	39
	戦後パラグアイ移民の現状 学齢期子ども移民の生きた道	髙橋勝幸	55
	国際協力·SDGs 普及啓発事業「ワン・ワールド・フェスティバル for Youth」のこれまでとこれから … イ	佐野光平	82
	あいりん地域における健康支援 ―― 結核対策を中心に ――	井戸武實	112
	結核の基礎知識	安本理抄	118
	縁(えにし)が紡ぎ出す共創空間~リアルな共創からオンラインの共創へ~	岡本栄理	128
	ポケトークによる外国人支援(資料)	構尾嘉章	131
	オンライン授業に参加して	藤田尚子	145
	オンライン授業に参加して	辰巳詠子	149
	受講生のコメント	•••••	152
П	オンライン授業:極めるアナリストたち		
	キャリア教育における大学と企業の連携のあり方	家島明彦	179
	オンライン授業を巡る諸問題 ―― 2020 年度共通教育科目の実践から ―― 相:	場美紀子	188
	コロナ禍による留学生の出入国制限とオンライン授業からの学び 安原	藤由香里	198
	コロナ禍下における大学教育の現状と今後の展望~対面式授業とオンライン授業~ 菊沼	也隆之助	215
	ふれあい天文学~コロナ禍で見えてきた学校現場の課題とは ICT 環境の整備~ 太	田めぐみ	227
Ш	I. 社会課題に向き合う良人たち		
	ポルトガル語辞典校訂に協力して ― いささかの反省と雑感	<sup>羊和田仁</sup>	233
	国際舞台の裏方で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	奥野雅生	239
	共生の導く先へ ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	日髙悠登	253
	2011 年・2020 年	菱田伊駒	262

	先生と言語を巡る思い 上村秀樹	265
	「第二言語を学ぶ時期と脳の関係」について 飛瀬マリア・ジュリア	270
	日本における外国人診療 —— 医療通訳者の育成 —— 南谷かおり	276
	欧州難民保護制度から見る日本の難民保護への示唆 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	286
	外国人技能実習制度の問題と企業による取り組みについて~「ビジネスと人権」の観点より~ 古川智祥	303
IV.	. 林田雅至の履歴書	
	林田 雅至   大阪大学コミュニケーションデザイン・センター(CSCD)	339
	100 歳の巨匠マヌエル・デ・オリヴェイラ v.s. 欧州綺羅星の製作者パウロ・ブランコ	340
	ポルトガルの装飾絵タイル・アズレージョ芸術への誘い	343
	中南米名曲物語 2: 彼女はカリオカ(ブラジル・リオ生まれ)	345
	続編・聖ロクス(胸元刻印紅色十字架)崇敬	348
	僕の中の多民族主義礼讃	352
	マルコ・ポーロ翻刻版解説(石見銀山世界遺産登録記念)	353
	医療をめぐる Language Barrier Free ~ことばの壁を越える~   大阪大学コミュニケーションデザイン・センター(CSCD)	357
	洪庵塾に遊ぶ「観光学」の全貌を知ろう	360
	林田雅至主要文献目録	361